

2015被災の地に立つ IV

—フクシマを忘れない—

ご挨拶

宣教部では、昨年までの3年間継続して東日本大震災の被災の地（2012年南三陸【宮城】、2013年新地町【福島】、2014年釜石【岩手】）に立って、祈り、現地で生きている方と出会い、お話を伺うことを大切にしてきました。今年もその思いを大切に東日本大震災支援室と共催で「被災の地に立つIV」を計画しました。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

宣教部長 司祭ステパノ越山哲也

いっしょに歩こうプロジェクトの2年、だいに・東北の2年を送り、本年6月からは、東北教区東日本大震災支援室として被災地にある教区の働きを続けようと歩み出しました。ですが全く新たに何事かをするというのではなく、まったくそれは不可能ですが、ここから改めて各教会の身近な関わり、関心事つまり宣教としての交わりを求めるといふものと存じます。その際、どうしてもフクシマに目と心が向かざるをえません。

東北教区東日本大震災支援室
室長 司祭フランシス長谷川清純

記

日時 2015年9月22日(火・祝)午後2時～23日(水・祝)午後1時

行程 南相馬市原町区および小高区、がん小屋仮設、新地町磯山

訪問先 カリタス原町ベース（22日集合場所）

〒975-0039 福島県南相馬市原町区青葉町12-35

TEL. 0244-26-7718

センターしんち・がん小屋

〒979-2706 福島県相馬郡新地町杉目字雁小屋

101-35、B4-1

TEL. 070-5018-4193

宿泊先 手づくりの湯・栄荘 〒976-0022 福島県相馬市尾浜字牛鼻毛64

TEL. 0244-38-8126

ガイド 松本 普さん（「センターしんち・がん小屋」専従スタッフ）

山田雅之さん（「カリタス原町ベース」専従スタッフ）

証言 渡部太一さん（がん小屋住民）、谷田いづみさん（がん小屋住民）

荒ミヨ子さん（磯山聖ヨハネ教会信徒）

内 容 被災地訪問、住民交流、参加者分かち合い・懇談会
費 用 1万2千円（1泊3食代、4～5人部屋）
 会場までの往復交通費は各自でご負担願います。
交通手段 できれば自家用車に分乗、または公共交通機関を利用して現地集合
 場所（カリタス原町ベース）に集合してください。
仙台駅での集合・解散を希望の方 こちらで手配した車に分乗します。
 往路 22日 11：00発
 帰路 23日 15：00着予定

持ち物 祈禱書（聖書、聖歌は印刷します）、筆記用具、宿泊用具等
募集人員 30名 [注] 被災地状況の都合により、定員になり次第締め切りますので、あらかじめご了承ください。

申込〆切 8月10日(火)
申込先 東北教区教務所 Fax 022-223-2387
お問合わせ先 司祭 越山哲也
 mail ; kossi1028@yahoo.co.jp 携帯 090-6781-8607
主 催 東北教区宣教部 共 催 東北教区東日本大震災支援室

プログラム

	22日（火・祝）	23日（水・祝）
8:00		朝食
9:00		チェックアウト・磯山巡礼・祈り
10:00		がん小屋住民交流
11:00	仙台駅集合・出発	
12:00		昼食（新地町内）
13:00		現地解散
14:00	現地集合（カリタス原町ベース）・	
15:00	受付・開会礼拝・オリエンテーション・	仙台駅解散
16:00	被災地訪問	
17:00	[南相馬～浪江～双葉～大熊～富岡]	
18:00	旅館栄荘チェックイン・風呂	
19:00	夕食・懇親	
20:00		
21:00	就寝	

